

平成28年度米子市美術館の管理業務に関する事業報告書

米子市長 伊木 隆司 様

名 称 一般財団法人 米子市文化財団
 報告者 所在地 米子市末広町293
 代表者氏名 理事長 杉原 弘 一 郎 ㊞

管理業務の 実施状況	<p>1 施設管理の充実</p> <p>(1) 常に良好な状態で展示ができるよう、汚損の著しい展示室の壁面クロスの部分補修を実施。あわせてPタイルと巾木の一部貼替を実施した。</p> <p>(2) 展示作業用台車、絵画運搬用台車等のキャスター交換を実施し、展示作業の安全性と効率を高めた。</p> <p>(3) 特に来場者の多い展覧会については会期中、通常より時間を延長して清掃を実施、清潔な展示環境の維持に努めた。</p> <p>(4) 展示室入口横に新しく水消火器を設置した。</p> <p>2 利用者サービスの向上</p> <p>(1) 「ターシャ・テューダー展」の開催に合わせ、鳥取県造園建設業協会の協力により美術館玄関横に「ターシャの庭」を期間限定で展示。撮影スポットとして人気を集め、来場者によるSNSなどの情報発信に役立てた。</p> <p>(2) 米子市美術展覧会(市展)の出品規定を見直し、新たに出品料を徴収し、受賞者へ授与する副賞の内容変更など改革を実施。また米子市音楽祭(市音)と連携し、開会式での合唱コンサートを実施。出品者数・来場者数とも、前年度を上回る結果を残した。</p> <p>(3) 創作・交流広場で米子市文化財団連携事業「米子市文化財団フェスティバル」を初めて開催。ワークショップやステージパフォーマンスなど、各施設の特徴を活かしたイベントを多数行い、子どもから大人まで無料で文化に親しめる機会を提供した。</p> <p>(4) 山陰歴史館企画展との相互割引、鳥取県ミュージアム・ネットワーク加盟館との相互割引を継続実施、また新たにとっとり花回廊との相互割引による利用促進を図った。</p> <p>(5) 昨年度に引き続き、市内小・中学校や施設等へ団体鑑賞を呼びかけ、希望団体にはギャラリートークやガイダンスを行い、教育目的利用の充実を図った。 (受入団体:20団体/23回)</p> <p>3 施設管理業務 別紙1のとおり</p> <p>4 主催事業 別紙2のとおり</p>
施設の 利用状況	<p>1 貸館利用者へのサービス向上</p> <p>(1) 貸館展示主催者との打ち合わせを徹底し、展示や照明プランへのアドバイスを行うとともに、展示備品や照明器具の安全な取扱について引き続き周知を行った。</p> <p>(2) 希望団体の事前申請により、休館日(水曜)特別開館を実施、開館時間外の延長利用(夜間延長開館、オープニングセレモニー等)に対応した。</p> <p>2 施設の利用状況 別紙1のとおり</p>
使用料(利用料金)の収入実績	<p>1 施設の利用収入 別紙1のとおり</p>

管理業務の実施状況

(1) 施設管理業務

実施月	主な事項
4月	電気設備点検、冷房準備点検、ワックス清掃、ガラスクリーニング、展示室壁面クロス・タイル補修、ホール部分タイル補修、控室・授乳室案内貼替、正面玄関・喫茶屋上排水溝清掃、ローリングタワー開閉式ハッチ修繕
5月	エレベーター点検、第2収蔵庫・第4展示室温湿度調整、第2収蔵庫エアコン配管修繕、作業台車・絵画運搬台車キャスター交換、正面玄関横樹木剪定
6月	電気設備点検、ワックス剥離・塗布、フィルター清掃、冷却塔給水配管修繕、第2収蔵庫冷媒ガス漏れ調査・充填、展示室・ホールタイル補修、戸田海笛《喜怒哀楽の図》ブロンズレリーフ設置工事、クーリングタワー周辺除草
7月	自動制御設備定期点検、第1・2収蔵庫温湿度異常点検、展示台座天板交換、クーリングタワー周辺除草剤散布
8月	電気設備点検、第1収蔵庫冷媒ガス充填・加湿器修繕、ガスメーター取替
9月	消防設備点検、エレベーター点検、展示室ライティングダクトレール修繕、落雷によるパソコン不具合点検、戸田海笛《喜怒哀楽の図》ブロンズレリーフ撥水加工、喫茶屋上排水溝清掃
10月	電気設備点検、ハロン消火設備配線調査、第2収蔵庫冷媒ガス漏れ調査、第2展示室壁面破損修繕
11月	エレベーター点検、全熱交換器調査・取替、ハロンガス制御盤調査、エアコン・全熱交換器・フィルター清掃、第1収蔵庫前室天井水漏れ調査、ガラスクリーニング
12月	停電点検、第4展示室加湿給水配管水漏れ・バルブ調整、第2収蔵庫ハロン消火設備操作盤修繕、冷却塔清掃、授乳室天井張り替え、配電盤点検・電気時計不具合調査、スマートメーター取付工事、戸田海笛《喜怒哀楽の図》ブロンズレリーフ清掃
1月	第1・第2収蔵庫温湿度異常点検、第2収蔵庫ハロン消火設備操作盤修繕、第2収蔵庫室内機調査
2月	電気設備点検、エレベーター点検、消防設備点検、第1・第2収蔵庫加湿器給水ストレーナー交換、AED交換
3月	自動ドア点検、戸田海笛《喜怒哀楽の図》ブロンズレリーフ枠取付け工事
その他	日常清掃業務、夜間機械警備業務

(2) 事業の実施状況

施設の利用状況 開館日数315日、展示日数256日

総入館者数 65,721人

①貸館事業

施設名	利用日数(日)	利用件数(件)	利用者数(人)	利用料(円)	備考
第1展示室	158	23	18,467	708,103	
第2展示室	84	11	12,196	691,890	
第3展示室	168	25	17,512	812,910	
第4展示室	157	23	19,853	1,477,621	
第5展示室	50	8	5,170	80,020	
合計	218	66	35,278	3,770,544	平成29年度前納分 424,810円を含む

※利用日数、利用件数、利用者数の合計は重複しているものを除く

事業名	開催期間	入場者数 (人)	備考
鑑賞事業			
特別企画展 國頭繁次郎生誕100年記念 －シベリアの記憶－ 國頭繁次郎と宮崎 進 共同主催： 米子市、米子市教育委員会 米子市立山陰歴史館連携事業 関連事業：	7/17(日) ～8/21(日) [31日間]	1,598	米子市淀江町出身の洋画家・國頭繁次郎(1916～1969)は2度の従軍を経て終戦後シベリアに抑留、4年間の過酷な生活を強いられた。帰国後も多くを語らず、作画の中でその苦悩を表現した。本展では、國頭と同じくシベリア抑留経験を持つ山口県周南市出身の画家・宮崎進(1922～)の作品とあわせ、洋画・素描・彫刻・版画・関連資料など71点を展示。 会 場:第1・2展示室 観覧料:一般500(400)円、大学生以下無料 ＊()内は前売、15名以上の団体、70歳以上の方、障がいのある方[付添1名を含む]の料金 ＊山陰歴史館企画展観覧券をお持ちの方、Feel友の会、米子市歴史館友の会会員の方及び鳥取県ミュージアム・ネットワーク加盟館のチケット・年間パスポートなどをご持参の方は団体料金
オープニングギャラリートーク	7/17(日)	(58)	松本久美子氏(周南市美術博物館学芸課長)、國頭徹夫氏(國頭繁次郎次男)による展示解説
学芸員による展示解説 (ギャラリートーク)	7/30(土) 8/13(土)	(55)	
歴史館・美術館ギャラリートークツアー	8/19(金)	(16)	
管理運営等事業			
展覧会事業			
特別共催展 生誕100年 ターシャ・テューダー展 共同主催： TSK山陰中央テレビ、米子市、 米子市教育委員会、東映 関連事業：	4/29(金・祝) ～5/29(日) 会期中無休 [31日間]	15,865	アメリカの絵本作家・ターシャ・テューダーの生誕100年を記念し、愛用の食器や家具、ガーデニンググッズ、ドレスや絵本の原画、日本初公開となるドールハウスと人形など約200点を展示。また、一般社団法人鳥取県造園建設業協会の協力を得て「ターシャの庭」をイメージしたガーデニングを美術館玄関横にて特別展示。 会 場:第1～4展示室 観覧料： 一般1,000(800)円、高校・大学生600(500)円、 中学生以下無料 ＊()内は前売、15名以上の団体、障がいのある方(付添の方1名を含む)の料金 ＊70歳以上の方、Feel友の会、米子市歴史館友の会会員の方は当日料金から100円割引 ＊「とっとり花回廊」入園・入館割引コラボ 花回廊入園券をお持ちの方は本展当日料金から100円割引、本展前売券または半券提示により花回廊入園料1割引
オープニングギャラリートーク	4/29(金・祝)	(84)	西澤寛氏(東映シニアプロデューサー)と当館担当学芸員による展示解説
絵本のおはなし会	5/10(火) 5/13(金) 5/17(火) 5/20(金)	(162)	ターシャのデビュー作である『パンプキン・ムーンシャイン』や『コーギルのいちばん楽しい日』などを取りあげ、子どもから大人まで楽しめる読み聞かせやブックトークを実施 読み手:米子市立図書館司書、 米子市児童文化センター司書 会場:第2展示室

事業名	開催期間	入場者数 (人)	備考
常設(コレクション)展Ⅰ 所蔵彫刻作品全公開!	9/4(日) ~10/2(日) [25日間]	807	平成28年8月31日当館正面玄関横に、戸田海笛《喜怒哀楽の図》ブロンズレリーフが設置されたことにちなみ、所蔵する彫刻作品(戸田海笛、杵谷精一、辻晋堂など)と寄託作品を初めて一堂に公開。 会場:第2展示室 観覧料:一般320(270)円 *大学生以下の方、70歳以上の方、障がいのある方(付添の方1名含む)及び米子市美術館後援会会員は無料 *()内は15名以上の団体、Feel友の会、米子市歴史館友の会会員の方、鳥取県ミュージアム・ネットワーク加盟館のチケット・年間パスポートなどをご持参の方
常設(コレクション)展Ⅱ 米子美形男子図鑑	10/30(日) ~11/27(日) [25日間]	1,227	2009年に開催した常設展「美人図鑑」の男性版として、収蔵作品の中から男性を題材とした作品を紹介。林忠彦による《太宰治》《坂口安吾》や植田正治ら写真家によるセルフポートレートのほか、洋画・素描・版画など45点を展示。 会場:第2展示室 観覧料:常設展Ⅰに同じ *「文化の日」「関西文化の日」無料開放日 11/3、11/19、11/20の3日間 (期間中入場者数:435人)
常設(コレクション)展Ⅲ 版画コレクション・ハイライト	H29 1/15(日) ~2/12(日) [25日間]	823	当館の開館以来、収集方針の柱のひとつである近・現代版画作品313点の中から、横尾忠則の大作《RED WONDERLAND》や草間彌生の《ぶどう》など47点の作品と関連資料を紹介。 会場:第2展示室 観覧料:常設展Ⅰに同じ
若手作家支援展 坂本和也 -Landscape gardening- 共同主催: 米子市、米子市教育委員会 関連事業:	H29/2/26(日) ~3/12(日) [13日間]	2,390	郷土ゆかりの若手作家の活動を紹介し、育成を図る「若手作家支援展」の第4弾。今回は、米子西高等学校出身の新進気鋭の画家・坂本和也(1985-)の活動を取り上げ、東京で開催された個展出品作をはじめ、「水草」をイメージの源泉として制作された大作《Landscape gardening》から小品まで57点を展示。 会場:第4・5展示室 観覧料:無料
関係者内覧会	2/25(土)	(104)	
作家によるギャラリートーク	2/26(日)	(146)	
坂本和也レクチャー「自作を語る」	3/5(日)	(57)	自作の制作秘話などをスライドレクチャー
第56回 米子市美術展覧会(市展) 共同主催: 米子市、米子市教育委員会 協力: 第58回米子市音楽祭(市音)	6/17(金) ~6/25(土) 会期中無休 [9日間]	2,533	6部門(洋画、日本画、書道、写真、工芸、彫刻)300点を展示。また今回より、1部門1人1点につき出品料を1,000円とし(高校生は無料)、市展賞・奨励賞受賞者に副賞として賞金を授与。 *初日、表彰式と審査員による講評を実施 会場:全館 観覧料:無料 *初日表彰式終了後、審査員による講評を開催 *開館記念日イベント 本展開会式にて合唱団コロネット・コール(米子市音楽祭出演団体)による「米子市の歌」披露
第60回 鳥取県美術展覧会(県展) 主催:鳥取県、鳥取県教育委員会、新日本海新聞社 共催:倉吉博物館、日南町美術館	10/8(土)~ 10/17(月) 会期中無休 [10日間]	3,318	8部門(洋画、日本画、版画、彫刻、工芸、書道、写真、デザイン)入選作品454点を展示 会場:全館 観覧料:無料 *初日、審査員による講評とギャラリートークを開催

事業名	開催期間	入場者数(人)	備考
共催展 鳥取県指定無形文化財・ 保持者認定記念展 陶芸・山本浩彩、革工芸・本池秀夫 ～多彩と淡彩のコントラスト～ 主催:鳥取県教育委員会文化財課 共催:米子市教育委員会 関連事業:	7/22(金) ～8/1(月) [10日間]	1,279	鳥取県指定無形文化財の保持者として認定された「陶芸」山本浩彩氏と、「革工芸」本池秀夫氏の技と作品を紹介。 *初日に本池氏への認定書授与式を実施。 会場:第4展示室 観覧料:無料
本池秀夫氏による展示解説	7/22(金) 7/24(日) 7/31(日)	(155)	本展出品作29点と制作過程を解説
山本浩彩氏による展示解説	7/23(土)	(19)	本展出品作16点と制作過程を解説
講演会 「茜色に輝くやきもの+革工芸のエキゾチック 2015年度鳥取県無形文化財指定をめぐって」	7/30(土)	(27)	講師:金子賢治氏 (鳥取県文化財保護審議会委員、茨城県陶芸美術館長) 会場:米子市立図書館 多目的研修室
共催展 米子市障がい者アート展 KANSEI 3 ～障がいのある人たちが創造するカタチ～ 主催:米子市 共催:米子市教育委員会	9/26(月) ～10/2(日) [6日間]	494	市内の障がい者施設に入通所している方による美術作品100点を展示
教育普及事業			
ミュージアムスクール	全4回		
第1回 創作・交流広場活用ワークショップ 「みんなでおっきなユニョユニョ彫刻を作ろう！」	9/25(日)	11	会場:創作・交流広場及び第3展示室 講師:藤田英樹氏(島根大学教育学部教授)
第2回「米子彫刻ロード探検ツアー」	11/6(日)	15(※)	場所:米子市文化ホール～新加茂川沿い
第3回「美術上映会」 「クリムトー愛と幻想のウィーン」 「ムンクー叫びに込めたメッセージ」	H29/2/12(日)	21	会場:第3展示室
第4回 坂本和也レクチャー「自作を語る」	H29/3/5(日)	57	会場:第2展示室 ※若手作家支援展関連事業
出前講座 「米子市美術館のコレクションについて -國頭繁次郎を中心に-」	7/17(日)	76(※)	実施先:米子地区書道連盟 会場:ふれあいの里
土曜講座	常設展会期中 指定日の土曜日	(125)	担当学芸員による展示解説(全6回) 常設展Ⅰ…9/10、10/1 常設展Ⅱ…11/12、11/19 常設展Ⅲ…1/21、2/4
米子市文化財団連携事業 「第7回 こども夏休み体験ツアー」		—	米子市文化財団が管理している施設をめぐり、 創作活動やバックヤードツアーを実施。
A:バスで回る親子コース	7/25(月)	20	学芸員体験「ミニ『展覧会』を作ってみよう！」
C:市内ウォーキング高学年コース	8/8(月)	19(※)	加茂川・中海遊覧 「船の上から米子城や彫刻ロードを見てみよう！」 特別企画展鑑賞 「淀江出身の画家・國頭繁次郎ってどんな人？」
米子市文化財団・米子高専連携事業 夏休みこども体験教室 「リサイクル工作でインテリア雑貨を作ろう！」	8/5(金)	50(※)	会場:米子市淀江文化センター

事業名	開催期間	入場者数 (人)	備考
米子市文化財団フェスティバル	11/5(土)	805(※)	設立34年を迎えた米子市文化財団の9施設が創作・交流広場に集まり、1日限定のワークショップやスペシャルステージを展開。
当財団管理施設パネル展示	11/1(火)～8(火)	-	場所:米子市立図書館2階市民ギャラリー
ジュニアキュレーター制度 「画家 坂本和也を調査する！」	若手作家支援展 会期中～3/14 (火)	(17)	参加:湊山中学校美術部17人 若手作家支援展出品作家・坂本和也氏によるギャラリートークと、坂本の母校である湊山中美術部員によるインタビューをふまえ、作家及び作品の解説資料を作成、完成した解説パネルを1階ホールにて展示。
博物館実習受入	随 時	-	2人受入(日本大学、八洲学園大学)
職場体験学習受入	随 時	-	4人受入 (福米中学校1人、米子南高等学校2人、 (株)インサイト1人)
基礎体験活動受入	通 年	-	10人受入(島根大学1000時間体験学修)
モニター制度		-	展覧会観覧後、モニターレポートを提出 (第5期2年目・6人登録)
サポーター制度		-	展覧会広報補助、展覧会関連事業補助等で 12回活動
ミュージアムスタンプラリー		-	達成者3人に記念品贈呈
アンケート		-	来場者に受付配布し、全主催事業で実施
ホームページ		-	展覧会情報、貸館展示情報、展示室空き状況、 チケット取扱等随時更新
資料収集事業			
収蔵品基本台帳作成 郷土関係作家、次年度資料収集 「収蔵品管理システム」活用	通 年	-	収蔵作家関係調査 次年度特別企画展「井上コレクション展」「米子美術家協会 70年のあゆみ」(仮称)、特別共催展「放浪の天才画家 山下清展」調査等
収蔵品の修理・修復	—	-	刀剣手入(2回) 田賀久治作品1点ブックマット装
収蔵品の貸出等	随 時	-	「こどもとファッション展」 (島根県立石見美術館、東京都庭園美術館)へ 植田正治《少年》《花持てる少女像》 《ユキ子のいる室内》《ミワコさんの居る丘》 「第70回記念行動展」へ 伊谷賢蔵《トレドの秋》 ※館内展示 「今こそ永遠 河井寛次郎～ふるさと安来への言伝～」 (安来市加納美術館)へ 河井寛次郎《泥風火雨》《そのまゝで見る繪にして見る》《土身火魂》 「生誕100年 濱田台兒」へ(鳥取県立博物館) 濱田台兒《海女舟》《雨池》 写真関連資料閲覧1件、 ポジフィルムなど画像貸出5件
収蔵品状況	-	-	洋画193点、日本画89点、素描294点、 彫刻31点、書10点、版画313点、写真838点、 工芸1点、資料70点 合計1,839点
主催事業入場者数合計(人)		30,443	美術館外で実施したもの(※)及び 重複しているもの()は除く

様式第3号(第3条関係)

米子市美術館の管理業務の実施に係る収支状況(平成28年度)			
収 入 (円)		支 出 (円)	
項 目	金 額	項 目	金 額
指定管理料収入	49,596,000	人件費	27,729,745
利用料収入	3,770,544	館長(1人)	
事業収入	3,647,031	副館長(学芸員兼務1人)	
特別企画展	725,976	学芸員(2人)	
特別共催展	2,399,775	管理員兼事務員(1人)	
常設展Ⅰ	52,560	学芸補助員(1人)	
常設展Ⅱ	71,260	施設費	19,124,934
常設展Ⅲ	91,960	旅費交通費	196,184
市展	281,000	通信運搬費	258,563
若手作家支援展	24,500	手数料	27,000
補助金等収入	949,000	消耗品費	754,984
特別企画展	949,000	修繕費	400,978
雑収入	334,119	印刷製本費	6,160
広告料収入	165,000	光熱水料費	8,555,684
その他の収入	169,119	電気・ガス・上下水道	
財団繰入金	923,277	賃借料	1,799,891
		保険料	53,690
		租税公課	2,526,300
		支払負担金	134,500
		委託費	4,400,200
		清掃委託費	
		警備委託費	
		昇降機保守点検費	
		空調設備機器保守点検費	
		消防用設備機器保守点検費	
		自動ドア保守点検費	
		樹木剪定委託費	
		雑費	10,800
		施設事業費	9,263,292
		特別企画展	3,542,454
		特別共催展	1,759,464
		常設展Ⅰ	761,361
		常設展Ⅱ	435,088
		常設展Ⅲ	394,878
		市展	1,040,190
		県展	9,120
		若手作家支援展	1,073,458
		教育普及事業	57,749
		資料収集事業	160,324
		当財団施設連携事業	29,206
		事務局費	3,102,000
合 計	59,219,971	合 計	59,219,971